

# サイバー瓦版

岡山県警察本部  
サイバー犯罪  
対策課発行  
086(234)0110  
pcyber@pref.okayama.lg.jp

## 2枚目のドア、無料で追加できるんですよ あ、これ、アカウントの話です

防衛力UP!

「アカウント」が必要なネットサービスには、SNS、ネット銀行、ネット証券、メール、ショッピングサイトなどがあります

「アカウント」とは、ネットサービスを利用するための  
おぼろげな専用の領域  
のことです

サービスをホテルにたとえてみましょう



ホテルの一室があなごの領域です  
部屋に入るにはカードキー(パスワード)が必要



カードキーが盗まれると、カンタンに  
ドロボウに侵入されます



不正アクセス中

しかし、ほとんどのホテルでは、無料で追加のドアを付けるサービスが用意されています



このドア、無料で強力!

### パスワードだけでは守れない?

様々なネットサービスでアカウントへの不正アクセスや乗っ取り被害が発生しています。原因のほとんどはアカウントのID、パスワードが漏れいたり、単純なパスワードが破られたりすることです。

残念ながら、私たち人間は、フィッシング目的のメールやDMの心理的誘導に負け、うっかりパスワードを漏らしてしまうこともあります。

そして、不正アクセスされ、大切なお金や情報、そして社会的信用まで失ってしまいます。

何か、何か、アカウントを守る方法はないのでしょうか？

### 二つ目の認証が大幅に被害を減らす

あるんです。

ほとんどのネットサービスで、

- 二段階認証
- 二要素認証

「鍵」が用意されています。IDとパスワードさえ合致すれば誰でもあなたのアカウントにログインできてしまうのとは違い、二つ目の鍵は「本人性」が必要な仕組みになっています。

顔や指紋、使用端末を使った認証が行われるため、あなた本人でなければログインできないのです。

マルウェア感染などでログイン後の状態を盗まれるケースもあるため、百パーセントとはいえませんが、かなりの確率で不正アクセスを防げます。設定の手間はほんの少し。そして、**無料です。**

やらない理由、ないですよ。今すぐ、各サービスに二つ目の「鍵」を設定しましょう!



課長のつぶやき

サイバー空間でもツーロック! ホテルの部屋に鍵を置いたまま外に出てしまい、締め出される…。フロントに泣きついた経験、私だけではないはず。鍵は時に私たちを悩ませますが防犯の要であることは間違いありません。

さて、今回の瓦版ではアカウントを守る「二枚目のドア」を紹介しています。IDとパスワードという一つ目の鍵が盗まれても、二段階認証などの「二つ目の鍵」があれば、不正アクセスを狙うネット犯罪者の侵入をガッチリ防げます。しかも、設定は無料。やらない手はありません。

我が家も玄関はもともとツーロックですが、いまだに時々、片方しか開けていないのにドアを引っ張り「あれ?開かない!。今どっちを開けた?」と一人でパニックになります。皆さんはネットの二枚目のドアをスマイルトに使いこなしてくださいね。